

● 所属チーム「Северные Звезды」

－ 弱小、多くが比較的裕福な家庭出身 －

私の所属チーム «Северные Звезды» (“North Stars”) の意。サンクトペテルブルク市公認) のチームメートは 10 代中盤から 40 代迄の 25 名程度で、外国人選手は 2 名です (私と、同じく企業研修生の日本人が 1 名)。週二回 (火曜・木曜 19:30 ~ 21:00) の練習に加え、不定期で土曜及び日曜に試合を行っています。市公認のチームである為、試合の遠征費は市が負担します。金曜夜に夜行列車に雑魚寝してモスクワまで 8 時間揺られ、土曜日午後に一試合、一泊して日曜午前中に一試合、直後再び 8 時間かけてサンクトペテルブルクに帰ってくる、という週末のハードスケジュールがシーズン中は何度となく繰り返されます。疲れますが、ロシア人と生活を共に出来るという点でもいい経験です。

ロシア人がロシアに於いて野球に出会う事は稀です。そんな野球との出会い方をチームメートに聞いてみると、「家の近くでやっていたから」「知り合いに誘われたから」「インターネットでチームを発見しておもしろそうだったから」「日本の野球漫画を見て興味を持ったから」。大手コンサルティング会社勤務の主将をはじめ、会計士、自動車ディーラーのマネージャー、自動車リースの起業家等々、チームメートは比較的ロシアでの社会的地位の高い人が多い様に思われます。広い家に住んでいる人、PSP(プレーステーションポータブル。当地で 3 万円以上する高価なゲーム機)を持っている人、良いブランドの服を着ている人、経済的に恵まれた人が多いのも特徴です。

チームの野球レベルについては、残念ながらそれほど高くなく、ロシア国内でも下位に位置しています。お粗末なプレーが多く、特に打撃が貧弱です。状況に応じた守備の基本 (どういう時にどういう動きをするべきか) のノウハウの不足感も否めません。イメージとして、甲子園出場を目指す高校野球西東京地区予選レベル (私が高校球児だった 2002 年夏を基準) でいえば、4 回戦 (ベスト 32) に行けるかどうかというレベルでしょうか。アメリカの大学野球とは比べ物にはなりません。ただ、みんな野球が大好きで、練習環境が悪くても、楽しんで野球をしています。

服部 祐也 (はっとり ゆうや)

ロシア連邦・サンクトペテルスブルグ国立大学留学中

2003 年 4 月早稲田大学政治経済学部入学。2005 年 9 月 ~ 2006 年 6 月アメリカ合衆国 California Polytechnic State University San Luis Obispo 留学。2007 年 9 月早稲田大学政治経済学部卒業。2008 年 4 月より総合商社勤務。現在、ロシア語研修生としてサンクトペテルブルク国立大学に留学中。



モスクワの非常に綺麗な野球場。筆者は右から二番目

ロシアに於いては非常にマイナーなスポーツである野球。しかし、そうであるが故に、チームメートのロシア人達と打ち解けられました。そういう意味では、野球がマイナーである事は、私にとっては非常に良かった事だったと思います。

3、おわりに

観測史上稀にみる極寒だった昨冬を乗り越え、待ちに待った夏。ところが、今度は猛暑。首都モスクワでは 130 年の観測史上最高気温を更新し、また、猛暑による森林火災から 7 つの連邦州で非常事態宣言が出されるなど、今度はロシアの大部分が暑さに悩まされています。冬の間に確認した人生最低気温はマイナス 25℃でしたが、先日当地での最高気温 37℃を確認しました。実に寒暖差 62℃です。極寒の冬に猛暑の夏、この両極端の経験を味わえる時期に留学出来た事は、留学生冥利に尽きる事だと思っています。

尚、ロシア語学習状況としては、ロシア連邦教育科学省認定ロシア語検定試験の第 2 レベル (TOEIC 換算 541-700。外国人がロシアに於いて大学を卒業する際に取得が求められているレベル) を先日取得しました。残り半年の語学研修にてロシア語研鑽と共に、ロシア人との交流を通してロシア文化を体験し、更なる高みを目指していくつもりです。

(尚、本記事の見解は筆者が勤務する企業の見解とは一切関係無く、私個人の考えを述べたものである事を念の為に申し添えておきます。服部)

服部君の前のエッセイは、下のサイトでお読みなれます。
www.infoe.com/IMZ/WASEDA/WSD-List-1.htm



高校球児だった服部くん。その経験を活かして、ロシアでの野球を通して、新たな友人を作り、見聞を積極的に広めています。ロシア語の勉強も順調のようですが、人々との交流を通してのロシア文化の理解も深まっているようです。

服部くん、素晴らしい経験を、これからも伝えてください。